

# 横浜国立大学 大学院工学研究院 機能の創生部門 教授公募

公募人員	教授1名
所属・担当	所属:大学院工学研究院 機能の創生部門 担当:大学院工学府 機能発現工学専攻 先端物質化学コース 兼務:理工学部化学・生命系学科 化学教育プログラム
採用日	2018年4月1日またはこれ以降できるだけ早い時期
任期	なし。ただし、定年は65歳。
待遇	本学規則に従います。
分野・専門領域	無機化学に関連する分野
担当科目	学部および大学院における無機化学に関連する科目および研究指導
職務・研究内容	【研究内容】 無機合成、固体化学、固体物性、錯体物性などを含め、広い意味での無機化学の分野 【教育分野】 理工学部における無機化学に関連する授業、実験、演習および卒業研究の指導。 大学院工学府における無機化学に関連する授業、演習および研究指導。ただし、改組やカリキュラム改訂により、これら以外の科目を担当することもある。大学院では英語による授業を行います。 【その他】 大学内の管理運営等の業務の分担。
選考方法	書類審査による第一次選考の後、プレゼンテーションと面接により第二次選考(2017年9月実施予定)を行います。適任者がいない場合、最終候補者を選考しない場合があります(面接にかかる交通費、宿泊費等は応募者の負担とします)。
応募資格・要件	・博士の学位を有する方 ・大学院において理学の学位を授与するための研究指導ができる方(※備考参照) ・当該分野において優れた研究業績があり、卓越した研究を展開することで、国内外でリーダーシップを発揮して活躍する強い意欲を有する方 ・教育と研究に情熱を持っている方 ・教育研究と大学業務に支障がない程度に日本語および英語を使うことができること。
提出書類	以下を各2部、用紙は全てA4とする。 (1)履歴書(写真貼付のこと) (2)研究業績リスト(査読付き論文、国際会議論文、著書、講演論文等、区別すること。インパクトファクターがついている論文は値を記載すること) (3)原著論文の別刷りまたはコピー(主要論文5編程度) (4)各種競争的研究資金の取得状況(代表と分担を区別すること) (5)これまでの研究経過の概要と着任後の研究の展望(A4用紙1~2枚程度) (6)大学における教育研究についての意見と抱負(A4用紙1枚程度) (7)その他特筆すべき事項(任意) (8)参考意見を伺うことの出来る方2名の氏名、所属、本人との関係、連絡先(電話番号、E-mail アドレス)
応募締切	2017年8月10日(必着)
送付先	〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 横浜国立大学 大学院工学府 機能発現工学専攻 先端物質化学コース長 獨古 薫
応募方法	応募書類の封筒に「無機化学分野教員応募書類」と朱書き、書留または簡易書留にて郵送のこと。
備考	・横浜国立大学大学院工学府では、2018年4月開設に向けて新大学院「理工学府(仮称)」への組織改編を計画しています。詳細は <a href="http://gakufu.eng.ynu.ac.jp/reorganize/">http://gakufu.eng.ynu.ac.jp/reorganize/</a> をご覧ください。 ・組織改編により化学・生命系理工学専攻(仮称)が新設される予定であり、修士(理学)、修士(工学)、博士(理学)、博士(工学)の学位を取得できる教育プログラムを提供する予定です。 ・なお、理工学府(仮称)の設置は予定であり、変更する場合があります。(今後、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果通知を受けて確定します。)
問合せ先	〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 横浜国立大学 大学院工学府 機能発現工学専攻 先端物質化学コース 獨古 薫 電話/ファックス:045-339-3942 メールアドレス:dokko-kaoru-js(@)ynu.ac.jp ((@)を@に変えて下さい)

- ・提出書類については、選考に係る審査にのみ利用し、本学の規則に基づき適切に管理します。
- ・提出書類は返却いたしません。
- ・本学では、女性の方及び海外での教育・研究経験者の応募を歓迎いたします。